

PRESS RELEASE

報道資料

セコム株式会社 コーポレート広報部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-5-1 TEL.(03)5775-8210

2025年2月3日

セコム株式会社

救命率向上を目指した cprINSIGHT 機能とセコムが日常点検をサポートするオンライン機能を備えた オートショック AED「AED CR2-Auto オンライン」を発売

セコム株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：吉田保幸）は、心停止状態の傷病者の救命に使用する AED（自動体外式除細動器）として、救命率向上を目指した cprINSIGHT 機能と、セコムが日常点検のサポートを行うオンライン機能を備えた、オートショック AED※「AED CR2-Auto オンライン」を2月3日（月）より発売します。



オートショック AED「AED CR2-Auto オンライン」

このたび発売する「AED CR2-Auto オンライン」は、救命率向上を目指した cprINSIGHT 機能と、セコムが日常点検のサポートを行うオンライン機能が備わったオートショック AED です。

cprINSIGHT 機能の搭載により、2回目以降の心電図解析を胸骨圧迫の実施中に行うことができるようになりました。心電図解析のための胸骨圧迫の中断時間と電気ショックまでの時間を短縮することで、除細動成功率が高まり救命率の向上が期待できます。

また、オンライン機能によりセコムが AED の日常点検をサポート。AED のセルフテストで異常が確認された場合には、セコムがお客様に連絡し AED 正常化までをフォローします。マルチ SIM を搭載しており、大手3キャリアの4G/LTE回線のうち最適なキャリアを自動で選択するため、つながりやすくなります。

さらに、AED 使用時の心電図データが必要な場合はセコムから速やかに医療機関へ提供し、適切な治療判断に貢献します。

セコムは2004年に日本で初めてレンタル方式の AED パッケージサービスを発売して以来、AED 累計販売台数は37万台、セコムの AED による救命人数は3,800名を超えました（2024年12月末時点）。

これからもセコムは、AED のさらなる普及と救命率の向上のためにサービスの普及と AED ラインアップの充実を図り、“AED がいつでも、誰でも使える社会”の実現に取り組んでいきます。

※ 傷病者の心電図解析を行い、必要と判断された場合には自動で電気ショックを実施する AED。処置が遅れるリスクを低減するとともに、電気ショック実施時の救助者の不安やストレスの軽減が期待できるとされています。

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

セコム株式会社 コーポレート広報部 井踏、古山

TEL : 03-5775-8210 E-mail : press@secom.co.jp

■ 特長

1. 継続的な胸骨圧迫を可能にする cprINSIGHT 機能

胸骨圧迫の中断は最小限にすることが心肺蘇生において重要なポイント^{※1}とされていることから、継続的な胸骨圧迫を可能にする cprINSIGHT 機能を搭載しました。これにより、2 回目以降の心電図解析中は胸骨圧迫の中断が不要に。これまで電気ショックが必要な場合は約 20 秒かかっていた、心電図解析から電気ショックを実施するまでの時間を短縮できるようになりました。^{※2}

胸骨圧迫の中断時間と電気ショックまでの時間を短縮することで、除細動成功率が高まり救命率の向上が期待できます。

※1 JRC 蘇生ガイドライン 2020 https://www.jrc-cpr.org/wp-content/uploads/2022/07/JRC_0017-0046_BLS.pdf

※2 de Graaf C, Beesems S, Oud S, et al. Analyzing the heart rhythm during chest compressions: Performance and clinical value of a new algorithm. Resuscitation. 2021. <https://doi.org/10.1016/j.resuscitation.2021.01.003>

電気ショックが必要な場合

	2回目以降の胸骨圧迫中断時間		胸骨圧迫中断時間
従来のAED ^{※1}	中断時間約20秒 胸骨圧迫 → 解析・チャージ・電気ショック → 胸骨圧迫		約20秒
CR2-Auto オンライン	中断時間約8秒 胸骨圧迫・解析 ^{※2} ・チャージ → 電気ショック → 早期除細動も可能！ → 胸骨圧迫		約8秒

※1 同じメーカーのAED「LP 1000」での比較 ※2 判定ができない場合(約30%程度発生)は、従来通り胸骨圧迫を中断しての解析に移ります。

2. オンライン機能でセコムがお客様をサポート

セコムと AED をオンラインで結び、お客様が実施する日常点検をサポートします。AED が自動で行うセルフテストで異常が確認された場合、セコムのコールセンターがお客様に連絡のうえ正常化までをフォロー。万一の際に AED の不具合によって使うことができなかった、というリスクを抑えます。

また、マルチ SIM を搭載しており、通信時には大手 3 キャリアの 4G/LTE 回線のうち最適なキャリアを自動で選択します。つながりやすくなるだけでなく、幅広いエリアでオンラインサービスの提供が可能になりました。

AED 使用時には心電図データがサーバーに自動保管されるため、医療機関への提供が必要な場合、セコムが心電図データを取得し速やかに提供することで、適切な治療判断に貢献します。

サービスフロー



3. 導入後の負担を軽減するレンタル方式

AED 本体のメンテナンスだけでなく、忘れがちな電極パッドなどの消耗品もセコムで管理。交換期限にはセコムから自動で新しい消耗品をお送りします。AED を使用した場合も、ご連絡いただければ新しい消耗品をお送りするほか、万一の盗難、自然災害による故障や破損の際は無料で AED を交換します。

■料金体系

レンタル料：6,600 円／月・台（税込）

保証金：20,000 円／台（非課税）

契約期間：5 年間（以降、1 年毎の自動更新で最長 8 年まで）

■寸法・質量

- ・ AED 本体：高さ 97mm×幅 226mm×奥行 226mm、約 2.0kg （バッテリー・電極パッド含む）
- ・ キャリングケース収納時：高さ 130mm×幅 245mm×奥行 274mm、約 2.75kg （AED 本体含む）

<AED 本体>



<専用キャリングケース>



<構成品一式>



製造販売業者：日本ストライカー株式会社
販売名：ライフバック CR2 オートショック
医療機器承認番号：30300BZX00353000
高度管理医療機器／特定保守管理医療機器
販売名：クイックステップ電極
届出番号：13B1X10209000901
一般医療機器



オートショック AED 共通ロゴマーク

※JEITA（電子情報技術産業協会）が定めた
共通ロゴマークでオートショック AED
であることを示します。

●セコムの AED ラインアップ

<https://www.secom.co.jp/business/medical/aed/>

●セコムの AED 関連発表資料

- ・ 報道資料（2023 年 10 月 2 日）

ショックボタン操作不要のオートショック AED ラインアップ追加「AED CR2-Auto」を販売開始

https://www.secom.co.jp/corporate/release/2023/nr_20231002.html

- ・ 報道資料（2021 年 12 月 1 日）

日本初、ショックボタン操作不要のオートショック AED「AED 360P」を販売開始

https://www.secom.co.jp/corporate/release/2021/nr_20211201.html

以上